

3年生「川島町たんけん」の様子！

3年生が、社会科の学習で「川島町の町たんけん」を行いました。町たんけんは、5月2日（金）、8日（水）、12日（月）の3回行いました。私自身、3年生と一緒に川島町を一緒に歩きながら、懐かしさと川島町の町並みの様子の移り変わりも再発見することができました。

3年生の「町たんけん」は、1回目の2日（金）は、学校から北のコースをたんけんしました。川島小学校を出発し、川島駅周辺の町並みや川島城付近の国道192号線、吉野川、川島合同庁舎を巡って学校に帰ってくるコースでした。2回目の8日（水）は、学校から西のコースをたんけんしました。学校を出発し、西に向かって田んぼや畑、山々の自然の様子、川島中学校や体育館、こども園付近の様子をたんけんしました。3回目の12日（月）は、学校から東のコースをたんけんしました。学校を東に向かって出発し、線路を左手に見ながら、坂道を登っていきました。途中の上桜公園付近を通って大正池付近の様子をたんけんしました。3回の町たんけんとも天気にも恵まれ、5月の時期としては、暑いぐらいの気候の日もありました。

3年生の子どもたちにとっては、自分たちが住んでいる川島町でも、自分の家の周りの様子は知っていても、学校の北、西、東と実際にどんな様子かを意識しながら歩くことで、初めて発見したこともあったようでした。今回の町たんけんて発見したことを、子どもたち一人ひとり、いろんな方法でまとめていきます。子どもたち一人ひとりが「川島町のすばらしさ」について、どんなことを発見し、どのようにまとめいくのか楽しみです。

《3年生の町たんけんの様子を紹介します。》



【川島小学校の北コースの町たんけん】



【川島小学校の西コースの町たんけん】



【川島小学校の東コースの町たんけん】